

日本政策投資銀行の「DBJ BCM 格付」最高ランク取得 ～防災力と事業継続力を評価～

東海ゴム工業株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：西村義明）は、株式会社日本政策投資銀行（本店：東京都千代田区、代表取締役社長：橋本徹）が防災と事業継続に向けた取り組みに優れている企業を評価する「DBJ BCM 格付」の最高ランクを取得しましたので、お知らせいたします。

「DBJ BCM 格付」は、災害発生時に自社の事業継続を図るため、実効的な防災計画の策定や、BCM（Business Continuity Management、事業継続管理）に積極的に取り組む企業に対して、同行が付与するものです。このたび、当社はゴム製品業界および愛知県内の企業で初めてとなる最高ランクを取得するとともに、「震災時復旧資金特約」付の融資を受けることといたしました。

当社に対する今回の格付付与にあたっては、①重要製品の業務フローを可視化し、ボトルネックを特定してその解消に向けた対策を実施している、②取引先の防災・事業継続体制を調査し、在庫の積み増しや代替原材料の確保等により、強靱なサプライチェーンの構築を推進している、③災害時の近隣住民向けの備蓄確保や行政との協定締結等、地域防災の取り組みに積極的である、等の取り組みが高く評価されました。

当社は、災害による製品供給への支障を最小限に抑えるため、防災をはじめとするリスク管理体制の強化を進めています。今回の認定を契機に、災害に強い経営体制の構築をさらに推進してまいります。

以 上